漢	か
	h
字	じ
は	
便	ベ
11	h
利	ij

`	
ひらがなではまぎらわしい文も	□年 □組 □番 名前
漢字を使うと分かりやす	

次の文の 同じ読み方の漢字でも、意味は大ちがいだからで に、 それぞれちがう漢字を入れましょう。 す。

くなります。

はさみで布をきる。 すぐに服を きる ۲ 母にほめられる。

- ② はな をかむと、気分すっきり。
- ④ もう君とは はなさない。

もう君の手ははなさない。

ひであぶっておいしく食べる。

(5)

ひ

をあびて大きく育つ。

	るさない				る	
5	さない	4	3	2	る	①

ひらがなではまぎらわしい文も、漢字を使うと分かりやす

くなります。

漢字で書けるところは線の左に漢字で書いてみましょう。

うらにわ には にわ にわには にわ にわとりがいる。

ははいい ははは は| みがかない。

漢字は便利(答え)

くなります。 ひらがなではまぎらわしい文も、 漢字を使うと分かりやす

次の文の 同じ読み方の漢字でも、意味は大ちがいだからです。 に、 それぞれちがう漢字を入れましょう。

切る	争る
	② 花
気	③ 木
放 さない	④ 話 さない
火	⑤ 日

ひらがなではまぎらわしい文も、 漢字を使うと分かりやす

くなります。

漢字で書けるところは線の左に漢字で書いてみましょう。

うら庭 には 二 羽 庭には 二 羽 にわとりがいる。

歯はいい 母は 歯は みがかない。